



この展覧会では、第一部「見える世界×見えない世界のまじわり」と第二部「人とテクノロジーとアートのまじわり」の二部構成で、他者や道具と関わりながらそれぞれの世界を拓げ、自己表現をしている取組みをご紹介します。

第一部は、盲学校の児童と美術大学生が、互いの世界を拓げつつ対話を通して楽しみながら空間を作りました。第二部は、AIを活用しながら自己表現をしている作品を展示します。

展覧会では、目で見た情報だけではなく、触って、音や声を聞いて、より多感覚で感じたり想像したりしながら世界を拓げてみてください。また



2022年度ワークショップ風景

世界の まじわり と 展



2024 **7.29 - 9.8**
10:00-17:00 入場無料 休館日 8.13-15
ナヒレンスによる
音声ガイドあり

第一部 見える世界×見えない世界のまじわり

2022年度より2年間、山形県立山形盲学校(以下、盲学校)の児童と、東北芸術工科大学 総合美術コース(以下、芸工大)の学生が交流し、創作活動の実践を行う場を継続しています。今回は、【「ら・ら・ら」な世界をひろげよう】と題して、2回のワークショップを行い、盲学校と芸工大の参加者が対話しながら、手で触れて感じたり想像したりして、あったらいいな、面白そうと思ったカタチを自由に作ってみました。

主催：やまがたアートサポートセンターら・ら・ら

協力：(第一部) 山形県立山形盲学校 東北芸術工科大学 総合美術コース

(第二部) 社会福祉法人わたぼうしの会たんぼの家アートセンターHANA 一般財団法人たんぼの家 NPO法人輝色

○展示のためのワークショップ参加者

山形県立山形盲学校 小学部5名・中学部4名
東北芸術工科大学 総合美術コース9名

○展示ワークショップ企画・ディレクション

石沢恵理(東北芸術工科大学専任講師、アートワークショップデザイナー)

○体験コーナー(会期中いつでも参加OK)

「ら・ら・ら」な世界をひろげよう

ザラザラ、ツルツル、さまざまな質感の素材が壁一面に広がる「ぎやらりーら・ら・ら」。手で触れて、形や大きさ、質感を感じて「ら・ら・ら」の世界を広げてみよう。シールやスポンジなどで好きな形を作って壁や窓を楽しく変身させましょう!

展覧会情報

事前にナヒレンスアプリをダウンロードしてください。

